



# STYLE

大阪大学と卒業生をつなぐ広報誌



## 卒業生インタビュー

高 康治さん

(1962年大阪外国語大学卒業)

## 在学生も元気です!

大学祭中央実行委員会・男子ラグロス部

## 阪大ニュースフラッシュ / TOPICS

大阪大学創立90周年・大阪外国語大学創立100周年記念式典を挙

25年大阪万博で阪大の研究発信/研究拠点採択

ホームカミングデー・オンライン交流会開催報告 等

## 同窓会ニュース

各同窓会開催報告/令和5年度卒業生・同窓会イベント案内 等

## プチコラム

写真で見る阪大の今

Vol. 7  
2023 MARCH

記事の全文はこちら  
※他のインタビュー記事も  
ご覧いただけます



## 275カ国・地域を巡り、 自宅に「世界の人形館」

高 康治さん  
=1962年大阪外国語大学卒業



名刺の肩書は「ワールドトラベラー」。大阪外国語大学（現大阪大学外国語学部）を卒業した高康治さん（85）は、50年以上をかけて275カ国・地域を巡ってきました。戦後間もない徳島市在住時代の小学校高学年のころ、電力事情の悪中で読みふけたのが世界地図で、それが海外へのあこがれに。「地球で日本の反対側にいる人たちは、どんな生活をしているのだろうか」。その思いが旅の原点となりました。戦後徐々に糧民地から独立するアフリカ各国の名前を感じることも、喜

びを感じました。大学ではインド語を専攻しましたが、ベルシャ語の習得に力を入れました。語学習得の近道として「留学生のお世話をするなど、外国人との積極的な交流」と助言します。商社の雄「三井物産」に1962年入社。国内勤務をした後、最初の海外赴任は74年から約3年間のクウェート駐在員でした。いったん帰国して再び79年から5年間、ジャカルタ駐在員を務めました。51歳で選任年退職して、不動産・建設損害保険業の会社を創立し、社長を14年間務めました。

クウェート時代に中東や欧州の人形集めを始めました。貧しい子どもから買った人形や、紛争地の中で苦労して入手した人形も多いです。材料が乏しいアフリカでは、ブリキの廃材を使うなど、工夫が凝らされています。「旅でどこが一番良かったですか？もう一度行きたいのは？」と尋ねると、迷わず「南極」という答えが返ってきました。「ベンギン、アザラシ、クジラの姿に心が癒されました」。そして、千葉県我孫子市の自宅を「世界の人形館」として2009年から無料開放。2000体以上の人形などが、全国から駆け付ける人々を迎えています。若い人、後輩たちには「在学中になんでもいいから、得意となるものを身につけてほしい。個性を大切にしながら、失敗を恐れず社会で活躍してほしい」とエールを送ります。※「世界の人形館」の観覧はEメール（[ouyasei@apple.ocn.ne.jp](mailto:ouyasei@apple.ocn.ne.jp)）が電話（090-18726-5599）で事前申し込み。メールアドレス2022年7月号掲載

## 卒業生受賞情報

令和4年度 全国発明表彰 【未来創造発明奨励賞】	吉村 政志 大阪大学レーザー科学研究所教授(工学研究科修士)
武田医学賞	森 勇介 大阪大学工学研究科教授(工学研究科修士)
令和4年度「陣書者の生涯学習支援活動」に係る文部科学大臣表彰 第19回 日本学術振興会賞	竹田 潔 大阪大学先端学プログラム研究センター拠点長、教授(薬学系研究科)(医学研究科修士) 藤山 正子 大阪大学高等共創研究院教授(薬学系研究科) [医療技術短期大学部(現:医学部保健学科)卒業] 岩井 大輔 大阪大学基礎工学研究科准教授(基礎工学研究科修士)
理宝大総章	平野 俊夫 前大阪大学総長 [大阪大学医学博士]
紫綬褒章	秋田 茂 大阪大学人文学研究科准教授(兼先導的学際研究機構) [大阪大学文学博士]

このほか、多くの卒業生が様々な分野でご活躍されています。

記事の全文はこちら  
※他のインタビュー記事も  
ご覧いただけます



## 大学祭 中央実行委員会 「#青春セイヤク中。」



大阪大学の二つの大学祭を運営するのは、「大阪大学大学祭中央実行委員会」(略称・中実)です。5月の「いちよう祭」は大学が主催していて、中実が企画区分を取りまとめる役割を果たし、新入生歓迎の色合いが濃いです。そして、11月の「まちかね祭」は中実が主催し、まさに学生が運営して1年間の成果を披露する場となります。毎年になわいを誇っていた両大学祭も、コロナ禍で大きなダメージを受けました。2020年度はともに中止。21年度の「いちよう祭」は、ゲームを中心としたオンライン開催にこぎつけました。そして同年度「まちかね祭」が入場制限を施して復活できたのです。

22年度「第63回まちかね祭」のテーマは「ま青春セイヤク中」。コロナで失われた青春を取り戻そうという意欲に満ちました。大学近隣の市民の参加が増加傾向なもの、うれしい現象です。実行委員長の法学部3回生、田嶋真穂さんは「伝統行事ではありますが、毎年進化を続け、コロナ禍では開催形態そのものも大きく変わりました。初来場の方はもちろん、過去にお越しいただいたことのある方にも新鮮さを楽しんでいただけるお祭りです」と語りました。

メールアドレス2022年10月号掲載



昨年11月に復活した「第63回まちかね祭」

## 男子ラクロス部 来季の1部復帰期す



「男子ラクロス部」は、激しいコンタクトとスピード感あふれるプレーを展開します。大学で始める人が大半で、新入生勧誘には「スタートライスはみんな同じ」という言葉を使います。2015年には関西ラクロスリーグ優勝、全日本大学選手権準優勝(優勝は日体大)▽17年も関西ラクロスリーグ優勝、全日本大学選手権準優勝(優勝は慶応大)など輝かしい歴史を誇ってきましたが、21年に2部に降格。22年は悲願の復活を期しましたが、11月23日に立命大との入れ替え戦で5-17と惜敗しました。プレイヤー、マネージャー、トレーナーに加え、新設のアナライジングスタッフは戦術分析が主な業務で、自チーム

だけでなく相手チームも分析します。1週間のうち月、木曜以外の5日間、午前7時からの朝練を積み、平日はそのまま授業を受けます。土日も早起きを欠かしません。毎年春ごろにOB総会を開催して、各種報告以外に歓談の時間を設け、現役部員との交流を深めてきましたが、ここ数年は、オンライン開催が続いています。新主将の宮本陽人さん(基礎工学部3年)は「モチベーションを聞かせ、全員が納得できるまで話し合い、その向こうにある1部昇格を必ず果たします」と語っています。

メールアドレス2022年12月号掲載



今年もオンラインで！世界中どこからでもつながっています！

## 「大阪大学ホームカミングデイ2022@オンライン」 「大阪大学ファミリー2022世代別オンライン交流会」を開催しました

2022年11月5日～6日、「大阪大学ホームカミングデイ2022@オンライン」を開催しました。西尾総長からは本学の近況や卒業生に向けたメッセージ、同窓会連合会の岸本会長からは、大阪大学への期待や阪大ファミリーの絆について熱いお言葉が届けられました。また、『卒業生×阪大（理事・教員）懇談会』では、様々な学部の卒業生にご登壇いただき、本学が掲げる「生きがいを育む社会の創造」をテーマに、それぞれの「生きがい」や、これからの大阪大学に期待すること等について、本学理事・教員と意見交換を行いました。

『キャンパス巡り～思い出の場所編～』では、卒業生の方々がリンクエントが多かった思い出の場所の「今」を、現役阪大生がリポートし、思い出話や昔懐かしいキャンパスの様子も織り交ぜて紹介しました。

このほか、課外活動団体の紹介動画や、学部・研究科等同窓会から卒業生へのメッセージの紹介、ミニ講演、同日開催したまちかね祭の紹介など、様々な情報をお届けし、国内外から多くの方々にご視聴いただきました。

2022年10月1日には、「大阪大学



世代別オンライン交流会の様子

ファミリー2022世代別オンライン交流会」を開催し、卒業5・10・20周年の卒業生ら55名が参加しました。

前半のテーマ別交流会では、世代別に「ビジネス」「ファミリー」「趣味」のグループに分かれ卒業生フィリタータの進行で、後半は世代を超え様々な話題で自由に交流いただきました。

参加者からは、「同年代ながら全く違う業界・職種の方々と話すことができ、良い刺激になった」「出産を終えたところで、同じような境遇の方に子育てや今後の仕事についての話を聞けた」との感想がありました。



対面での授与式再開後初となる授与式、李守聖教授(左)と河原理事、副学長

も、来日された授与者の授与式を順次執り行い、来日が難しい方には、オンラインでの授与式を執り行います。

河原理事・副学長（グローバル担当）からは「大阪大学との教育・研究の交流の懸け橋になっていただくとともに、各国で数多く活躍されている卒業生のネットワークづくりに是非ともお力添えをいただきたい」との呼びかけがありました。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、対面での授与を中断していましたが、2022年7月に約2年8ヶ月ぶりとなる授与式を執り行い、称号記及び記念品を贈呈しました。その後



詳細はこちら

### 2022年授与決定者(12名)

- 高島 義裕 WHO 駐在医務部
- 張 新府 北京科技大学副学部長
- 杜 軍 北京大学院長特別顧問
- 系 成志 大連理工大学副院長
- 出 丸 春 オレゴン州立大学教授
- 李 守聖 忠北大学教授
- 田 崇浩 高麗大学教授
- 李 長久 西安交通大学教授
- Irian Dwidya Prijambada ガンジャマタ大学教授
- Hyun-Chul Kim 仁荷大学校教授
- Paul Schaffner THUMF 副研究室長
- Jung Keun Ahn 高麗大教授

## 大阪大学創立90周年

### 大阪外国語大学創立100周年

#### 記念式典・記念講演会を挙

2021年に大阪大学創立90周年、大阪外国語大学創立100周年を迎え、2022年5月1日、大阪府立国際会議場にて、記念式典・記念講演会を挙

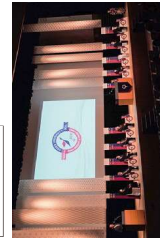
記念式典は本学卒業生の西澤氏（毎日放送アナウンサー）の司会で、大阪大学歴代総長・大阪外国語大学歴代学長の紹介が行われた後、西尾憲治部総長から式辞として、列席者をはじめ本学を支えてくださる全ての方に感謝の意が述べられました。式典の最後には、本学関係者、卒業生・在校生の方々に各年代の思い出等をお話しいただき、過去から未来へ想いをつなげ、つむぎあう時間となりました。

記念講演会は、本学卒業生の牛田茉友氏（NHK大阪放送局アナウンサー）の司会により行われ、猪木武徳本学名誉教授から「産業界における大学の未来」、塩

尻和子筑波大学名誉教授から「外国語を学ぶ」のその先へ」と題し、本学の未来に繋がることを講演をいただきました。



詳細はこちら



## 25年大阪万博で阪大の研究発信

### 事前イベント、大学連合結成も

「2025年大阪関西万博」で、大阪大学の研究・学生活動を発信、紹介できるよう「博覧会推進委員会」を設置してさまざまな活動を展開しています。万博全体のテーマに沿って「いのち宣言」も目指します。



2022年度も多彩なイベントなどを催しました。まず学芸祭「いちよう祭」において5月3日、第1回阪大万博トークイベント「大阪万博お物語り70年と2025年万博のつながり」を開催。第2回は「まちかね祭」に合わせて11月4日、「2025年新たなレガシー創出に向けて」大阪・関西万博に向けた大阪大学の取組み」を題して展開しました。今年の一ちよう祭でも企画しますので、多くのご参加をお待ちしています。

学生団体「びとろ」も大阪市中央公会堂で12月14日、「光のルネサンス」に出演する「写真」など、活躍しています。さらに、関西の大学同士が連携し合うため「万博大学連合」のリアルタイムも発足させました。



詳細はこちら

## ワクチン、メタバース疾患

### 研究拠点が本学で次々探

2022年10月、AMED「ワクチン開発のための世界トップレベル研究開発拠点の形成事業」に本学がシナジー拠点として採択され、大阪大学ワクチン開発拠点「先端モダリティ・DDS研究センター」を設立しました。将来パンデミックを起す可能性の高い病原体に対して、有効で安全なワクチンを迅速に開発し、社会実装できるシームレスな研究体制を整備するとともに、臨床研究を担う中核病院やワクチン製造と供給を担う産業界との強力な連携体制を構築し、有事にはオールジャパン体制で速やかに社会へワクチンを供給します。



詳細はこちら

また、同月、世界トップレベル研究拠点プログラム(WPI)に「ヒューマン・メタバース疾患研究拠点」が採択されました。本拠点は、「ヒューマン・オルガノイド生命医学」と「情報・数理科学」の2分野を世界で初めて本格的に融合した全く新しい科学分野「ヒューマン・メタバース疾患学」を創成し、一人ひとりの体内で生じる疾患発症に至るプロセスを、包括的かつ連続的に理解することを目指します。



詳細はこちら



大阪大学の「今」を写真でご紹介いたします。様々な場所や変わらない場所、新しくなった場所を見比べながら、母校を懐かしんでいただけましたら幸いです。



四季折々の 阪大風景

春: その名も「さくら豊状通り」の桜道。奥には観音会館や医学部附属病院が見えます。



夏: 2022年7月に開催された「大阪大学夏まつり」では、やたらと盛況なため、夕方には益賑りが開催されました。



秋: 3年ぶりに人数制限なしで開催されたまちなか祭。模範店やミニミニアースがウハウハウで行われました。



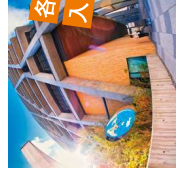
冬: 10年に1度といわれた寒波の影響で、メインストリートに雪が降り、木にも雪が積もりました。



豊: 石橋口阪大をより切り、少し息が上った阪大生たちが行きかう光景は今も昔もかわりません。



吹: 2020年賑に千里門周辺の景観を整備され、開放的で景観が素晴らしい空間になりました。



算: 真面キャンパスの入り口近くには旧キャンパスから移された時計が運行し、時計の針が回り続けています。



大阪公式 Instagram では、日々の風景を様々な角度から写し取ってご紹介しています。ぜひご覧ください。

各キャンパス 入口の「今」

@osakauniversity

北米同窓会オンライン イベントを開催

2022年10月30日(日本時間)に、大阪大学北米同窓会総会及び市民講座をオンラインにて開催しました。市民講座では、元共同通信社ワシントン支局長で国際ジャーナリストとして活躍されている春名幹男氏(大阪外国語大学卒)をお招きし、「日米関係はこのままでいいのか」と題してご講演いただきました。その後、行われた北米同窓会総会では、河原理事・副学長(グローバル連携担当)からご挨拶と、本学の近況について報告がありました。オンラインということもあり、各地から多くの方に参加いただきました。盛況のうちに終了しました。



部局同窓会 開催報告

外 「咲耶会」総会を開催

2022年11月12日、咲耶会(大阪大学外国語学部・大阪外国語大学同窓会)総会を真面キャンパス大阪外国語大学記念ホールにて、オンライン併用で開催しました。総勢212名の参加者があり、本総会で大水勇会長が退任、新会長に元外国語学部長の大内一氏が選任されました。

理 「物理学系同窓会講演会」を開催

2022年11月26日、物理学系同窓会(理学部物理学科、理学研究科物理学専攻及び宇宙地球科学専攻)会員による講演会及び総会を豊中キャンパス理学研究科南部陽一郎ホールにて、対面とオンラインのハイブリッドで開催し、合計30名程の参加がありました。理

学部物理学科及び理学研究科物理学専攻出身の3名の方々が各1時間の講演を行い、質疑応答も活発に行われました。



国政 「OSIPPオンライン同窓会2022」を開催

2022年11月27日、国際公共政策研究科(OSIPP)同窓会をオンラインで開催し、卒業生・現役学生・教員ら約100名が参加しました。卒業生のTongke Mungwar Ongkumrit氏(インドネシアの教育事情)、中林美恵子氏(早稲田大学教授)からアメリカの中間選挙をめぐってと題する報告を受け、その後、12のグループに分かれ、交流会を開催しました。



令和5年度 卒業生・同窓会イベントのご案内

- 各学部同窓会等イベント(2023年2月現在)
  - 理 4月30日 理学同窓会講演会
    - 豊中キャンパス理学研究科南部陽一郎ホール/対面+オンライン
  - 工 6月中旬 工業会総会
    - 吹田キャンパス工学部内/対面+オンライン
  - 法 7月15日 青雲会総会
    - 大阪新阪急ホテル/対面
  - 外 11月11日 咲耶会総会
    - 真面キャンパス大阪外国語大学記念ホール/対面

4年ぶりの対面開催!

大阪大学 ホームカミングデー

2023年11月初旬(まちなか祭)に合わせて、豊中キャンパスにて開催予定

全世代対象!

大阪大学ファミリーオンライン交流会

2023年7月上旬開催予定

※詳しくは大阪大学ホームページにてお知らせします。 阪大「7研博士」 ※詳細は、各同窓会にご確認願います。

卒業生向けメールマガジン「OU Mail News」を毎月配信! 大阪大学の有な話題やイベント案内、お得情報などをお届けしています。 配信をご希望の方は右のQRコードからお申し込みください。

OU Mail News メールマガジン

ようこそ! 大阪大学同窓会連合会へ!

大阪大学同窓会連合会は、各学部や研究科ごとに組織される同窓会をはじめ、各種同窓会の発展に寄与するとともに、同窓会相互の交流、連携を推進することにより、卒業生等の交流、親睦を図り、併せて大阪大学との連絡を緊密にし、広く社会に貢献することを目的に、平成17年7月25日に設立されました。この目的を果たすとともに、阪大ファミリーの皆様と大阪大学及び大阪大学同窓会連合会の様々なサービスをご提供するため、このたびは**大阪大学の全卒業・修了生、教職員を正会員に、学部・大学院生を準会員にお迎えすること**となりました。

総合大学のメリットを最大限に活かした「オール阪大」として人的ネットワークの構築を進め、大学と社会との連携を強化し、大阪大学の一層の発展と全同窓生の社会での活躍に資するために、今後様々な活動を行って参ります。阪大ファミリーの皆様には、大阪大学をいつも身近に感じていただけていたことが幸いです。

なお、これまでに会費を納めていただいた会員や、今後、会費を納めていただく方は、プレミアム会員として、これまでのサービスを継続するとともに、プレミアム会員限定のサービスも展開して参ります。

以下は各施設での割引サービス

- ☆一部プレミアム会員限定
- ★プレミアム会員限定
- ・梅田芸術劇場☆
- ・東島ホテルズ☆
- ・千里阪急ホテル「シャガール」三楽
- 「ボナーージュ」「さくらうんじ」★
- ・中之島センター サロン、カフェテリア

このほか、卒業生の皆様は大阪大学の以下の施設をご利用いただけます。

東京オフィス/中之島センター/附属図書館

※利用が制限されていることがありますので、詳細は各施設のHP等でご確認ください。

大阪大学同窓会連合会 ウェブサイトはこちら

## 大阪大学カード入会のご案内



大阪大学と大阪外国語大学の卒業生、教職員、元教職員だけが持つことのできる、「大阪大学ファミリー」のための特別な1枚。国内外のVisa加盟店で安全・便利に使えるVisaタッチ決済機能や、全国のコンビニなどでも、スマートフォンで、簡単・スピーディーにお支払いができる電子決済に対応！会員限定のオリジナル特典も多数ご用意しております。また、ご利用金額の一部は大阪大学と大阪大学の学生支援に使われます。母校との絆をつなぎ、これからの生活をサポートするカードとして、ぜひご入会ください。

国立大学法人  
大阪大学/  
三井住友VISAカード



詳細はこちら

入会のお申込み方法や特典の詳細は大阪大学ホームページからご確認ください。<https://www.osaka-u.ac.jp/sp/oucard/>

## マイハンダイアプリ

大阪大学に関わる全ての皆さまを応援する大阪大学オリジナル公式アプリです。卒業生・受験生など学外の方にもお使いいただけます！阪大生のあり・をり・はべり・いまそかりマガジン『まちかねっ！』など、コンテンツが盛りだくさん。卒業生向けコンテンツも追加予定です！無料でお使いいただけるマイハンダイアプリをぜひダウンロードください！



詳細はこちら



阪大「ワニ博士」休み時間の頃

## 「OUMail」生涯メールアドレス

～メールマガジンも届きます！～

大阪大学・大阪外国語大学を卒業・修了された方に、生涯使えるメールアドレス「XXXX@alumni.osaka-u.ac.jp」を提供しています。マイクロソフト社の正式ライセンスに基づいて発行される、安心安全のアカウントです。このアドレスにはメールマガジン【OUMail News】をはじめ、大阪大学の最新のニュースやイベント案内などの情報をお送りしています。末永くご活用ください。



詳細・申込方法は  
こちら

## 大阪大学中之島センターがリニューアルオープン



1F イベントラウンジホール



10F 佐治敏三メモリアルホール

大阪大学中之島センターの全館改修が終了し、令和5年4月1日にリニューアルオープンします。

本センターは、大阪大学創立90周年・大阪外国語大学創立100周年記念事業として機能強化を目的に改修工事を行いました。

改修後は、文化・芸術・学術・技術の「四つの知」が交差する社学共創、アート、産学共創のグローバル発信拠点を形成することをコンセプトに、1階、2階はオープンスペースとし、周辺施設とデッキでつながるミュージアム・カフェ、5階はいのち共感ひろば、6階、7階、10階は多様なセミナー室やホールなどを備え、みなさまと共創する施設に生まれ変わります。



中之島センター  
ホームページ

大阪大学は、世代や分野を超えた卒業生の方々とのネットワーク強化に取り組んでいます。各種イベントの開催や同窓会との連携強化等様々な取り組みを継続・発展させるため「卒業生ネットワーク強化推進事業」にご支援を賜りますようお願い申し上げます。

詳細は  
こちら

